

## 今シーズンのコア音楽ホールイベント

今年もコア・ホールの音楽シーズンが開幕した。2002年3月の開館以来ホールでは多くの有名音楽家が演奏会を開きいてきたが、同時にこのホールを拠点に活動するベイタウン市民の音楽グループや個人も着実に育っている。街に音楽文化を育てるという意味では商業音楽ホールにはない効果を生み出しているだろう。今年のシーズンではそんなホールを拠点に活動する街の音楽グループのコンサートがつづく。ベイタウンの芸術シーズンを楽しもう。

### 11/30 (日) フェアリーズ *Enjoy Singing!* 14th コンサート 午後 1:30 2:00 開演

この夏には、ずっと目標にしていた「少年少女合唱祭全国大会」に、審査のうえ出場することができ、海外や国内の団体と交流したり、松下耕先生をはじめ日本を代表する音楽家の指導を受けるというかけがえのない体験をすることもできました。来年にはテレビでおなじみの作曲家、青島広志さんとの共演も決まっています。

今年是我们たちにとって本当にすばらしい飛躍の年になりました。そこで、今回のコンサートでは、もう一度原点に戻り、「歌うことを楽しもう」というコンセプトで、アンジェラ・アキの「手紙」、「崖の上のポニョ」などメンバーに今人気の曲も取り上げます。また、「みんなで楽しもう」ということで、お母様方で作る「フェアリーママ」によるコーラス披露や、講師陣の演奏も予定されています。メンバー一同、皆様方のご来場をお待ちしています。



写真は今年1月「千葉県合唱アンサンブルコンテスト」で金賞を受賞し、記念にコアアトリウムで撮影したものです。

### 12/14 (日) ベイタウンオーケストラ 第13回定期演奏会 午後 2:00 開演予定

2002年の春先に発足した幕張ベイタウンオーケストラ、今回が13回目の演奏会となります。ベイタウン在住者が6割近く、自分たちの住む街で練習し演奏会を開く、というスタンスで6年半やってきました。限られた時間の中で少しずつ練習を積み重ね、青息吐息で本番にこぎつけたコンサート、会場に人が入りきれず、お帰りいただいてしまったコンサートもありました。コアのホールはオーケストラコンサートをするにはやや狭いので、あまり大規模な曲は出来ないし、団員の人数の関係で出来ない曲などもあります。

そんな中、モーツァルト、ベートーヴェンからワーグナー、ドヴォルザーク、プロコフィエフ、チャイコフスキー、様々な作曲家の作品に挑戦してきました。今回は、6年前、第1回の演奏会で演奏した、ベートーヴェンの交響曲第5番「運命」を再演します。

皆様のお越しを心よりお待ちしております。



### 12/21 (日) ウィンターコンサート ベイタウン音楽愛好会主催

今年もお申し込みが多くて、約100組で締め切らせていただきました。たくさんのピアノ演奏や、ヴァイオリンやフルートの演奏など、コアのホールは一日中音楽で溢れます！

最後にみんなで、音楽劇「スイミー」(小さな賢い魚のお話)をやる予定です。

合唱やベルやお話で、皆さんに楽しんでいただこうと、思っています。

是非聴きにいらして下さい！！



写真は2007年のウィンターコンサートの一幕

### 高木竜馬君 1月にコア・ホールで演奏会

一昨年1月にベイタウンでコンサートを開いた高木竜馬君(渋谷幕張高校1年)のコンサートが来年1月25日(日)に開かれることが決まった。

高木竜馬君は小学6年で有名国際コンクールジュニア部門で優勝。天才ピアニストとして現在も世界で演奏している。高校生になって一回りスケールの大きくなった演奏が楽しみ。

プログラムなど詳細は1月に発表される予定。

## 打瀬中アラカルト (9) ～バドミントン部編～

「METs」とは何のことでしょう。野球チーム？いえいえ違います。これは運動強度の単位のことです。人間は1分間椅子に座っているだけで体重1kgあたりにつき、3.5mlの酸素が必要で、これを1METsと表します。では、次のスポーツのうち、最も「METs」の高いものはなんですか。①野球、②エアロビクス、③サッカー、④バドミントン。ジャン！正解は④バドミントン。何と8METs。とてもハードなスポーツなのです。（※ちなみに野球は4.5METs）。ハイクリアから右下にドロップを落とし、もう一回ヘアピンを落としたら大抵の人は息を切らして呆然と立ちつくします。

さて、本校のバドミントン部。総勢50名の大所帯で、顧問は新人金澤宏美教諭と後藤恭子教諭が担当しています。代表して金澤顧問が10月19日に行われた新人戦大会の実況を行います。

◆ ◆ ◆  
本大会常連だった3年生が引退して3ヶ月。新チームにも打瀬中バド部としての自覚が芽生え始め、上昇気流の中で迎えた新人戦。本バド部が所属するブロックは、今夏関東大会出場の稲浜中、県大会シードの高洲第一中、幸町第二中などの強豪ひしめく激戦区。市の本大会へ進めるのは、このうち上位2組だけである。

男子団体は危なげなく準決勝進出を果たした。本大会出場を懸けた相手はシード校の高洲第一中。まず、ダブルスの堀尾・江原が、絶妙のコンビネーションで圧勝。続くシングルの生永も、スマッ

シュで速さを見せつけたかと思うと、得意のドロップをネット際に決め相手の足を止めた。互いに譲らない接戦、一進一退の攻防。しかしわずかポイントを決められ無念の惜敗。第二ダブルスの伊藤・藤村ペアも敗れ、準決勝で敗退した。「みんな、ごめん」という生永の言葉がチームを熱くし、悔しさが襲う。しかし「今日でバドが本当に好きになった」という藤村の言葉が、男子バド部の未来を明るく照らした。

女子個人は佐藤・三森ペアの初戦勝利を皮切りに、シングルス石倉、ダブルス中村明日香・屋嘉比理沙ペア（通称アス・

リサ）が続いた。アス・リサの準々決勝では、勝ちたい気持ちを声に出し、サーブ時の「一本！」が体育館に響く。対稲浜中ではアスのスマッシュが冴え、リサはネット前で相手の動きを止めた。アスのドロップは美しい弧を描いて落ち、1ゲーム先取。しかしやはり相手は強豪で試合巧者。徐々に弱点を突かれ、一歩及ばず敗退。それでも、強豪相手から奪った1ゲームは…priceless（※注；CM「MasterCard」より引用）。

大会後、「今日の負けは、最後に最強になるためのステップ」という意識をもう一度確認し合い、努力を誓った。そこには、顧問の金澤に練習メニューを提案する、ひとまわり成長した部長生永の姿があった。  
【打瀬中教頭：青木】



### ベイトウンにカーシェアリング！

「幕張ベイトウン・カーシェアリング研究会」設立のご案内

マイカーの代わりに1台の車を複数会員で共有するカーシェアリングに、ベイトウンでも関心が集まっています。そこでベイトウンへの導入を目指す研究会を設立。第1回会合を下記の予定で開きます。関心のある方はぜひご参加ください。

幕張ベイトウン・カーシェアリング研究会

日時：11月29日（土）10時から2時間程

場所：パティオス11番街集会室

テーマ：「導入案と課題」（予定）

参加ご希望の方は田口まで：Tel：211-7022

E-mail：mbcarsharing@gmail.com

### 打瀬中学校 EX 講座

ベイトウンニュース12月号は中学1年生が作る！

今年も打瀬中学校で1年生を対象にEX（エキサイティング）講座が開かれます。この講座は地域の方が講師となって授業を行うもの。

ベイトウンニュースでは今年もこの講座に協力し、「ベイトウンニュース12月号を作ろう」のテーマで授業を行います。

EX講座ではベイトウンニュースの他にも様々な講座が5日間にわたって行われ、授業の見学もできます。見学をご希望の方はmazmbtn@yahoo.co.jp（松村）まで事前にお申し込みください。

EX講座の今後の予定は下記のとおりです  
11/15（水）、11/12（水）、11/19（水）、11/26（水）

（いずれも午後2:00頃から開始されますが、正確な時間については松村までお問い合わせください）。

### 湾岸まるごとゴミ拾い

～100年たっても地球（あなた）となかよし～

11月24日（月・祝）の9時から11時まで、浦安市・市川市・船橋市・習志野市・千葉市・木更津市・富津市・館山市・九十九里の各指定エリアで一斉にゴミ拾いを行います。11時からマリスタジアム周辺ブースがスタートし、12時にマリスタジアムがオープン、13時からマリスタジアム内イベントスタートです。ライブやパネルディスカッション、ラジオの生放送などを行います。街で拾ったゴミが入場チケットに。みんなでゴミを拾って、マリスタジアムへ行こう。

\*千葉市指定エリアは、美浜区全域と市役所周り

問い合わせ：まるごみ実行委員会（TEL：047-379-3517）

## 中学校とH7街区はどうなったの？

去る8月24日にコアで開かれた企業庁・千葉市と住民との会議では企業庁より「住民との合意がなければH7街区の開発は進めない」という回答がありました。では私たちはH7街区をどうしたいのでしょうか。

会議から後、この問題を提案した「ベイタウンの中学校問題と土地利用を考える会」では打瀬中学校の現状を見る会やみなさんへのアンケート（今月号のベイタウンニュースに挟み込み）を行い、街のみなさんが合意できる開発案について判断する材料を集めています。

次のステップはこれらの材料をみんなで検討し、H7街区にはどんな建物を作ることがベイタウンにとって最もいいのかの答えを出すことです。

考える会ではこれから街のみんなで話し合う会議を開き、みなさんで合意できる案を出したいと思います。そのため11月15日（土）コアで「ベイタウンの中学校と土地利用を考える報告会」を開きます。これからのベイタウンを考えると、学校問題も高齢者介護のための施設も待たなしです。みんなで考え、どんな形で開発するのがいいか考えましょう。

### 「ベイタウンの中学校と土地利用を考える報告会」

日時：11月15日（土）午後1時30分から午後4時15分まで  
場所：ベイタウン・コア ホール  
第一部 「中学校についての報告会」（午後1:30～2:45を予定）

打瀬中学校の見学会で分かった中学校の状況と予定されている中学校の増設計画について林さん（12番街）の発表を聞き、考えます。

第二部 「H7街区の土地利用を考える報告会」（午後3:00～4:15を予定）

東京都中央区の区立晴海中学校（高齢者向け施設と中学校が一体になった学校施設）の現状について大原さん（アバンセ）の発表を聞き、考えます。

【松村】

### Trick or Treat!! ベイタウンをハロウィンパレードが行く

10月最後の日曜日、ベイタウン内を歩いていたら、ハロウィンの衣装をした子供たちが、やはり悪魔や天使の衣装をした外国人に連れられて歩いて行く所に遭遇した。ついて行くと、打瀬第2公園（通称：赤玉青玉公園）に同じように衣装をした子供たち/大人たちがぞろぞろ。総勢100名以上はいただけるか。主催者とおぼしき人に聞くと、16番街に入っている、『フロンティア外語学院』が行っているハロウィンパレードとのこと。既に10年以上行ってきており、今年も第1部80名/第2部50名の子供たちが参加し、保護者や野次馬も集まって、このような賑やかさになっているそうだ。（写真右中はヤンマー前ディスプレイ）

### 打瀬中学校オープンスクール

日時：11月8日（土）8:35～12:00  
場所：打瀬中学校

保護者以外で見学したい方は時間内に必ず受付を行ってください。

先月号でもお知らせしましたが、打瀬中学校オープンスクール（学校見学会）が11/8（土）に行われます。前回の見学会に参加できなかった方は是非おいで下さい。



## 11月のコア・イベント

わくわくおはなし会 11月の常設おはなし会

時間：10:30～

場所：ベイタウン・コア 講習室（途中入場もできます）

11/15  
(土)

年齢制限なし。予約は必要ありません、みんな来てね。  
今月も、楽しい絵本やゲームを用意しています。  
おとうさん、おかあさんも、ぜひ一緒にどうぞ。

寺子屋工作ランド

「ドングリのヤジロペー」

時間：9:30～

場所：ベイタウン・コア 工芸室

持ってくるもの：小刀、工作道具

参加費：50円（保険料）

11/22  
(土)

11/23  
(日)

第69回ファツィオリの会

時間：9:30～11:30

場所：ベイタウン・コア 音楽ホール

フルコンサートピアノ「ファツィオリ」が弾けます。その他の楽器演奏・声楽・合唱などでもご利用いただけます。

申し込み多数の場合は、先着順にて締め切らせていただきます。  
最新のプログラム内容は <http://www.baytown.ne.jp/core/> にてお知らせします

申し込み締め切り：11月16日（日）

連絡先：TEL/FAX211-6008（林）

# 交通問題は怎么样了

街の管理の問題（あり方研究会、住民協議会）やH7街区および中学校のネタが続いているが、一時本誌誌面を賑わしていた「交通問題」はどうなっているのだろう、と気にされている方は多いのではないだろうか？その後の動きを、ベイタウン自治会連合会の交通委員会の委員長である林さんに伺ってみた。

【板東】

林さんによれば、現在交通委員会では、平成18年に行った駐車状況実態調査、それを踏まえた住民アンケートの結果を基にベイタウン全体の交通規制案（別掲）をまとめており、この規制案は10/12(日)開催の連合会定例会で基本的に了承された。ただし、規制導入により直接の影響を受ける商店会とは調整が継続している。一方、規制導入と連動して行うべきことのうち、道路の改築については、ハンプの増設や交差点のコンパクト化を求めている。また、具体的な施工場所を検討している。

上記の駐車状況実態調査の結果や、住民アンケートの集計結果については、交通委員会のホームページ (<http://www.baytown.ne.jp/koutsu/>) に詳しく掲載されているので参照願いたい。交通委員会は、毎月第3土曜日の10時から、8番街の集会所で開催しており、誰でも出席可能とのことなので、興味/意見のある人はぜひ覗いてみて欲しい。

## I 考え方

幕張ベイタウンにおける路上駐車は、概して台数が多く、かつ、無秩序な状況となっている。また、住民の大半が何らかの駐車規制を求めている。こうしたことに対処するため、自治会連合会は、以下の視点からの駐車規制の導入を行政に求める。

1. 長時間駐車を抑制する。
  2. 交通弱者の安全性の確保を重視した規制とする。
  3. 交通の円滑性が特に求められる時間帯の駐車を抑制する。
  4. 分かりやすい規制とする。
  5. 居住者、来街者の駐車の実用性も極力、維持する。
  6. 導入後、経過を観察し、評価した後、必要があれば速やかに改善策を講じる。
- ## II 規制案
- 以下の時間帯を駐車禁止とする。
- 7:00～9:00 及び 16:00～18:00 導入後、改善が見られない場合は、終日駐車禁止とする。

## III 規制導入と連動して行うべきこと

1. 取締りの徹底  
新たに導入する規制や、現行の規制（交差点内の駐車、青空駐車等）に対して取締りの徹底を求める。一方、警察のマンパワーには限界があるに鑑み、ベイタウン住民有志が道交法の駐車監視員となれる仕組みについて研究する。
2. 路面表示の工夫、道路の改築による違法駐車の抑制定法の駐（停）車禁止場所等に景観を害さない範囲で、路面表示の工夫を施すことにより、駐車を抑制する。また、違法駐車抑制に資する道路改築（交差点内の道路幅員縮小、ハンプの増設等）を企業庁に要請する。
3. 路上駐車の受け皿となる駐車場の整備、利用促進  
メッセ大通り南側地区への公共駐車場の整備を千葉県企業庁に要請する。また、既に整備されている公的な駐車場の存在を周知し、利用促進を図る。さらに、各街区の各管理組合に対しては、空き駐車区画の利用促進や他街区への解放等について可能性の検討を要請する。
4. 速度規制の導入  
路上駐車が減って走りやすくなることによるスピードの出しすぎを防ぐため、住民要望の多かった速度規制（現在は法定60km/h）についても、あわせて導入を求める。



## 「キニカケ隊」が今年も街路樹調査を実施！

ベイタウンの街路樹が、ちらほら色づき始めた10月11日（土）、恒例の「街路樹調査」が行われました。これは住民ボランティア・ベイタウングリーンサムが2001年から毎年1回行っているもので、この日は3名の小学生から70代まで総勢16名の参加がありました。時折小雨がぱらつくなか、参加者は4班に分かれ街中の街路樹を1本1本見て回り、その木の元気を「○」「△」「×」で調査票に記録していきました。

メッセ大通り、2丁目公園横のケヤキ。きれいなほうき型を見せていた。



ベニバナトチノキの巨大な葉っぱ。手と大きさ比べ。



左は枯れそう、右は元気なベニバナトチノキ

## 参加してくれた小学生隊員の感想

去年もやったけど去年とは少しちがって、去年xがついていたところも回復して△になった樹もあって、去年よりはよくなったと思います。また、各ブロック（交差点と交差点の間）の木の違いがすごく、枯れている木がたくさんあるところもあり、それと逆に、とても大きい葉があったり、とても元気そうな木がたくさんあるところもあり、ちがいのすごさに、びっくりしました。あと、最初に見たアメリカシロヒトリの大軍が、木を食いつくしているのを見ました。（神谷伊紗奈）

私は南班に入れてもらって、いざ調査！パレンティン通りを主に調査していると、同じパレンティン通りでも、毛虫や風通しで悪くなっている木とまあまあ木の差がけっこうあって、びっくりしました。アメシロを初めて見て、こんなにたくさんいるなんて思いませんでした。木の根っこや木の下にはえていた植物についてくわしくなれたと思います。グリーンサムメンバーになって、これからもベイタウンの植物を調査していきたいです。（村岡南）

やる前は町全体を見まわることかと思って大変そうだなあーとかかってに考えていたけど、班で周るときいてちょっと安心しました。木なんてぜんぜんみていなかったけど、よくない木が多かったです。（いい木もある）わたしは悪い木がいっぱいあったから早く新しい木に植えかえたほうが良いと感じました。またこういう活動にでてみたいです。（高田李桜）

いっぽうでモミジバフーやアキニレにアメリカシロヒトリの大量発生が見られたほか、桜の虫害、支柱が木に食い込んだり傷つけたりしている箇所も見られました。こうした情報は、2006年から取り組んでいる約1000本の街路樹のデータベースにまとめられ、通りごとの生育状況や経年変化の把握に役立つ貴重な記録となりつつあります。【佐藤】

ベイタウングリーンサムの新しいHPができました。  
<http://park2.wakwak.com/~greenthumb/index.html>



虫害で葉がレース状になったオオシマザクラ（左）と支柱の添え木が幹をえぐっているナンキンハゼ。

調査開始当時は、南西方向（防風林が途切れているところ）から吹き込む潮風の影響で立ち枯れしている木がずいぶん目立ちましたが、8年目に入って、ベイタウンの環境に合った樹種変更や植え方の工夫などを、住民の意見として千葉県企業庁に提案してきた成果もあってか、木々の成長に目を見張るものがありました。特に今年は打瀬東通りのユリノキは葉を落とすことがなく、紅葉が楽しめそうだという報告もありました。